

いわきネウボラの開所式及びキックオフイベントの実施報告について

ア 「出産・子育て総合支援窓口」開所式

- 日 時 平成 29 年 7 月 3 日（月） 10 時 30 分から 11 時 00 分まで
- 会 場 市役所本庁舎 1 階 市民ロビー
- 出席者 市長、鎌田真理子委員、愛称応募受賞者 4 名、
母子保健コンシェルジュ及び子育てコンシェルジュ 12 名 他
- 主な内容

・愛称発表

愛称 : 『おやC o C o』

意味 : 「親になったらココ!」と、気軽に相談できる窓口をイメージしてもらえるほか、読み響きが「親子」と似ており、子育ての場を連想させます。

また、C o C oには、本市のネウボラの特徴の一つである二人のコンシェルジュ (Concierje) が相談・支援を担うことから、その頭文字である Co を二つ並べて、Wコンシェルジュの意味を持たせたほか、相談やチームでの会議の意味をもち、皆で考えていくという意味でカンファレンス (Conference) と、皆で情報を共有でき、皆が納得して子育てができるよう、コミュニケーション (Communication) をとるという意味で、カンファレンス&コミュニケーションの意味も込められています。

・選考委員会講評

鎌田委員より選考経過等を報告

・表彰式

最優秀賞	伊藤 幸恵
優秀賞	石井 有香
	宮沢 美智子
	馬場 千恵子

・相談室案内プレート交付

・市長訓示

・開所宣言

・相談室案内プレート掲示（平地区保健福祉センター相談室）



(愛称発表)



(市長訓示)



(開所宣言)



(案内プレート掲示)

イ いわきネウボラキックオフイベント

- 日 時 平成 29 年 7 月 16 日 (日) 13 時 00 分から 15 時 30 分まで
- 会 場 市総合保健福祉センター 1 階 多目的ホール及びエントランス
- 来 場 者 約 250 名
- 主な内容

・講演会

演 題 「今の子育て・昔の子育て
～子育て世代にやさしい社会づくりをめざして～」

講 師 棒田明子先生
にっぽんネウボラネットワーク研究所 副代表
NPO法人孫育て・ニッポン 理事長
3・3産後サポートプロジェクト リーダー

聴講者 約 100 名

・ワークショップ

こどもあいネット会員の各団体や、保育士の協力をいただき、エントランスで親子で楽しめるブースを設置



(講演会)



(ワークショップ (ハンドスタンプ))



(ワークショップ (新聞プール))



(相談コーナー)